

Chiba Weekly Report

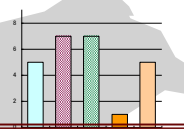
2022 — 第12週 — 2022/3/21～2022/3/27

千葉県結核・感染症週報

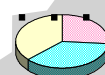
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染症



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎









定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2022年 第12週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾 病 名	流行状況	コ メ ント	12週	11週	10週	9週	8週
小児科	小児科定点医療機関数			127	130	130	129	129
	RSウイルス感染症			0.00 0	0.01 1	0.01 1	0.01 1	0.00 0
	咽頭結膜熱			0.01 1	0.04 5	0.02 3	0.03 4	0.02 3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.13 17	0.19 25	0.10 13	0.16 20	0.19 25
	感染性胃腸炎		松戸(4.4)、印旛(4.2)、千葉市(3.6)	2.76 350	3.62 471	4.15 540	4.08 526	3.82 493
	水痘			0.02 3	0.05 6	0.05 6	0.09 11	0.04 5
	手足口病		野田(1.0)	0.04 5	0.03 4	0.01 1	0.02 2	0.02 2
	伝染性紅斑			0.01 1	0.03 4	0.01 1	0.01 1	0.02 2
	突発性発しん			0.23 29	0.24 31	0.25 32	0.24 31	0.22 28
	ヘルパンギーナ			0.01 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性耳下腺炎			0.00 0	0.03 4	0.04 5	0.05 6	0.01 1
インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			206	207	208	208	208
	インフルエンザ			0.00 0	0.00 0	0.00 1	0.00 0	0.00 1
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	34	33	33
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.03 1	0.00 0	0.03 1
	流行性角結膜炎			0.03 1	0.09 3	0.15 5	0.12 4	0.09 3
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻疹			0	0	0	0	0

備考



増加



やや増加



変化なし



やや減少



減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

《バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染症》

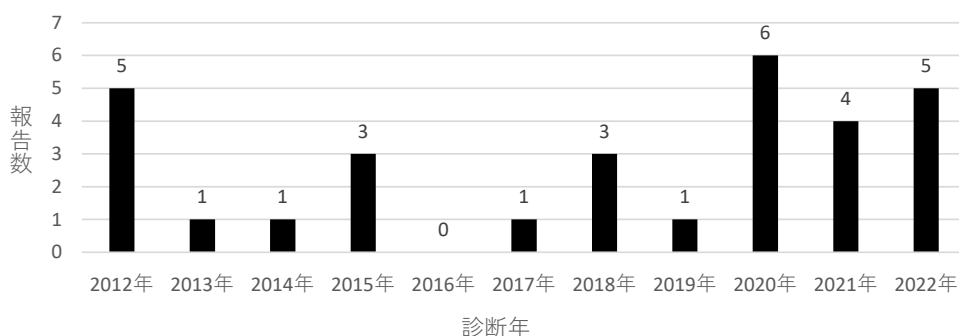
2022年第1週から第12週までに県内医療機関からバンコマイシン耐性腸球菌（以下、VRE）感染症の報告が5例あった。既に、2021年の累計報告数4例を上回っている。性別では男性4例（80%）、女性1例（20%）であり、男性が多かった。年代別では、80代3例（60%）、90代1例（20%）、100歳以上1例（20%）であった。保健所管内別では市川が3例（60%）、習志野が2例（40%）であった。菌が分離された検体は、尿2例（40%）、膿2例（40%）、胆汁1例（20%）で、菌種は全て *Enterococcus faecium* であった。耐性遺伝子型は、1例が vanB 型、ほか4例は未実施もしくは不明であった。

VRE 感染症は2012年から2022年第12週までに30例の報告があった。報告数は2012年の5例以降、2013年から2019年までは1例から3例程度で推移していた。しかし、全国的に過去最多の報告数であった2020年¹⁾は、県でも6例に増加した（図）。

性別では男性17例（57%）、女性13例（43%）であり、男性が多かった。年代別では、80代が9例（30%）で最も多く、次いで70代8例（27%）であった。60代以上が87%と大部分を占めるが、30代、40代の報告もあった。

菌が分離された検体は、通常無菌的であるべき検体では血液が14例（47%）、腹水が1例（3%）であった。通常無菌的ではない検体では尿が8例（27%）と最も多く、次いで膿が3例（10%）であった。菌種は記載のあった25例のうち *E. faecium* が22例（88%）と最も多く、*E. casseliflavus* が2例（8%）、*E. faecalis* が1例（4%）であった。耐性遺伝子型の記載があったものは7例で vanC 型4例（57%、検出検体：全て血液）、vanB 型2例（29%、検出検体：血液、膿）、vanA 型1例（14%、検出検体：膿）であった。

図：2012年から2022年第12週までの県内VRE感染症報告数（N=30）



VRE 感染症は、バンコマイシンに耐性を示す腸球菌による感染症である。VRE のヒトからの分離報告は、1988年にヨーロッパで、続いて1989年に米国で報告された。それ以降、米国では急速にVREが医療機関に広がったとされている。1990年代までは高度医療の普及した米国・欧州からの報告が多かったが、現在までには世界中ほぼすべての地域に広まった。海外では、VREの新たな流行株の出現が報告されており、過去の疫学にとらわれることなく動向を注視し、現在の感染のリスク因子・分子疫学解析を行い、それに基づく対策を実施する必要がある¹⁾。

日本においては、VRE感染症は1999年4月から感染症法に基づく全数把握対象疾患となった。報告数は2011年から2019年まで年間100例未満で推移してきた。しかし、2020年は135例とこれまで最多であった2010年の120例を超えた。届出菌種の推移から、これらの増加の多くがバンコマイシン耐性 *E. faecium* によるものと推測されている¹⁾。

腸球菌属はグラム陽性球菌であり、腸管や環境に常在し、健常人の便培養から分離され、尿検体に混入することもある。日和見病原体であり、高齢者、糖尿病、悪性腫瘍、心疾患、手術後患者などの感染防御能の低下した易感染宿主に菌血症、心内膜炎、尿路感染症、腹腔・骨盤内感染症などの感染症を引き起こす。中でも、菌血症、心内膜炎は重症感染症であり、*E. faecium* による菌血症は致死率が高い。セフェム系薬やカルバペネム系薬、アミノグリコシド系薬に自然耐性を示す腸球菌による感染症において、バンコマイシンは極めて重要な抗菌薬とされている¹⁾。

厚生労働省はVRE感染症の届出があった際には地方衛生研究所等での試験検査に努めることとしている²⁾。また、保菌者も含め1例目の発見をもってアウトブレイクに準じた厳重な感染対策を実施するよう求めている³⁾。

各施設における感染拡大防止には、全ての患者に対して感染予防策のために行う標準予防策（手洗い、手袋・マスクの着用等が含まれる）と必要に応じた感染経路別予防策（接触予防策）を実施する。手指衛生については、手洗い及び手指消毒のための設備・備品等を整備する。手洗いは患者や患者周辺の物品に触れる前後で行う。接触予防策には個室管理が望ましく、標準予防策に加え、室内に入る際には手袋及びビニールエプロン（ガウン）を着用する^{3)、4)}。

また、疫学的にアウトブレイクと判断した場合には、院内感染対策委員会又は感染制御チームによる会議を開催し、疫学的調査を開始するとともに、厳重な感染対策の実施（患者のすみやかな隔離、周辺の接触者や環境へのスクリーニング検査の実施等⁵⁾）が重要となる³⁾。

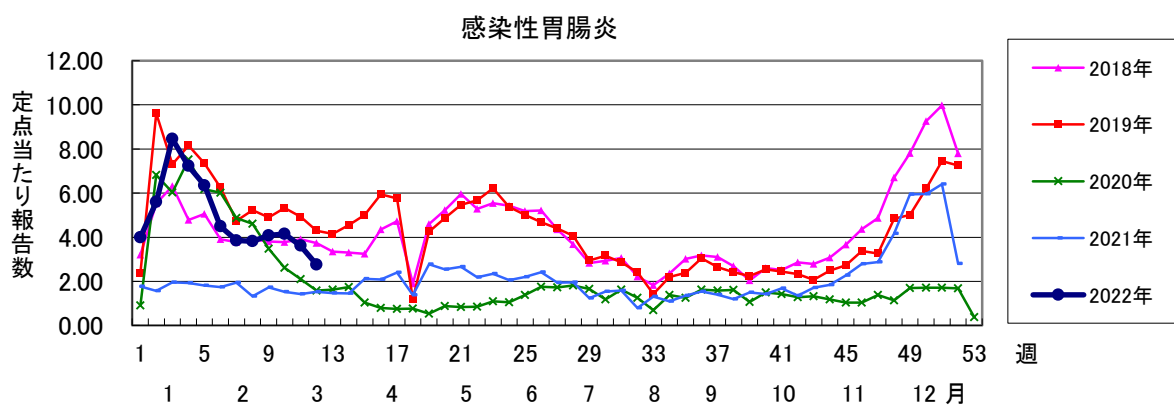
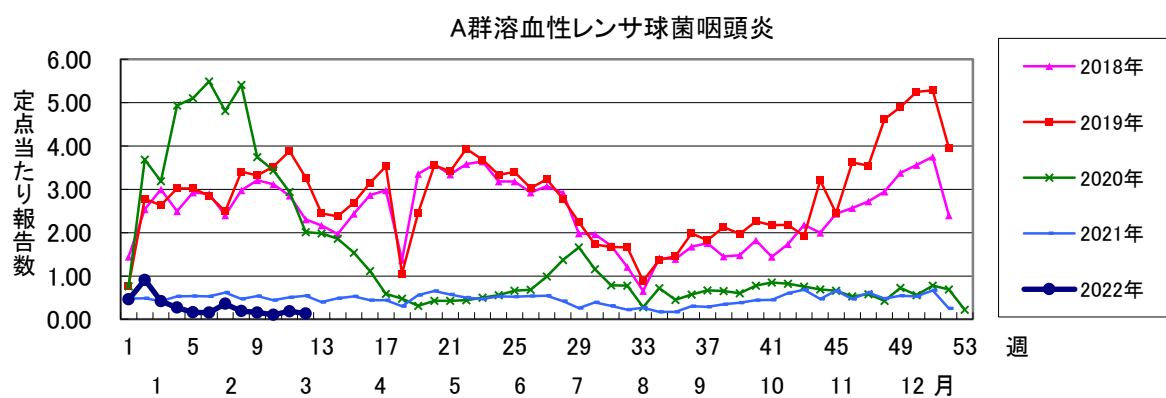
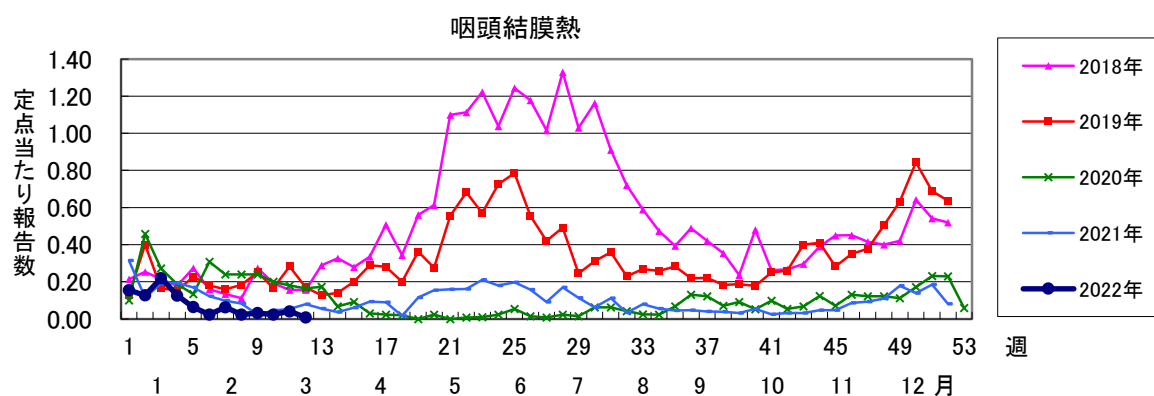
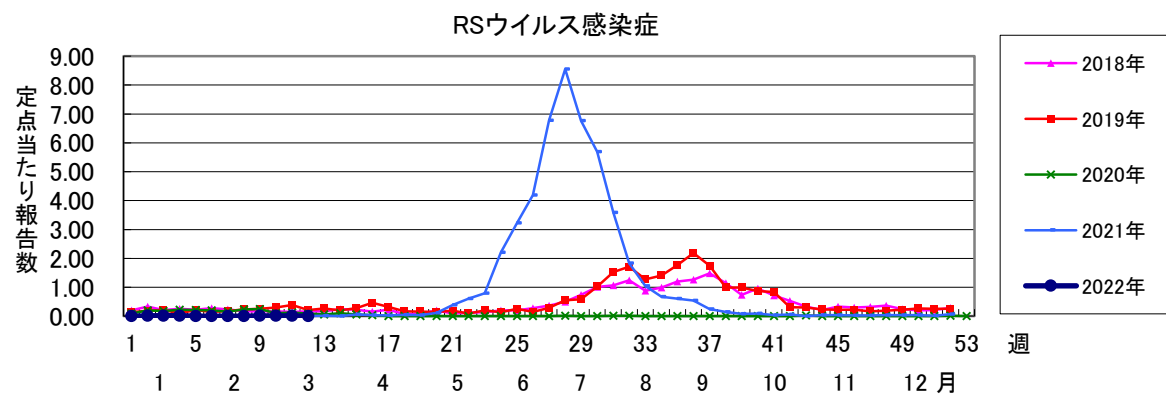
■参考

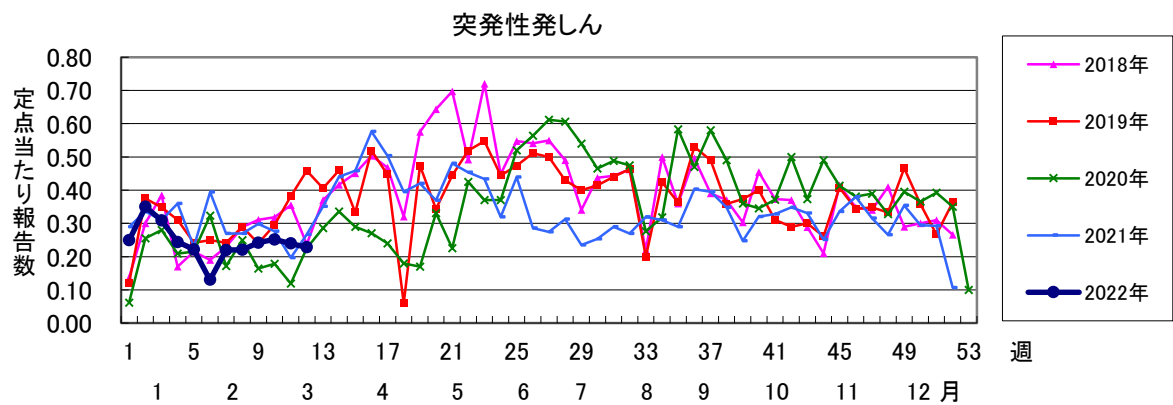
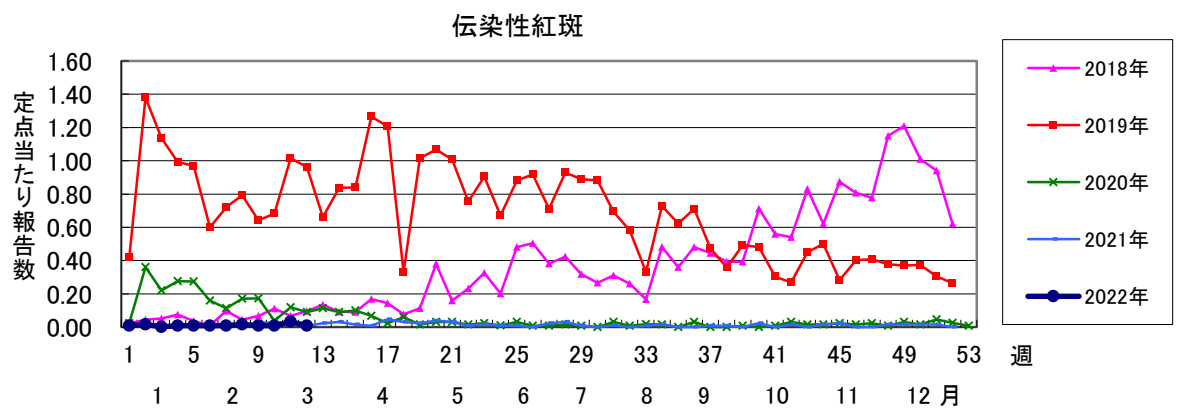
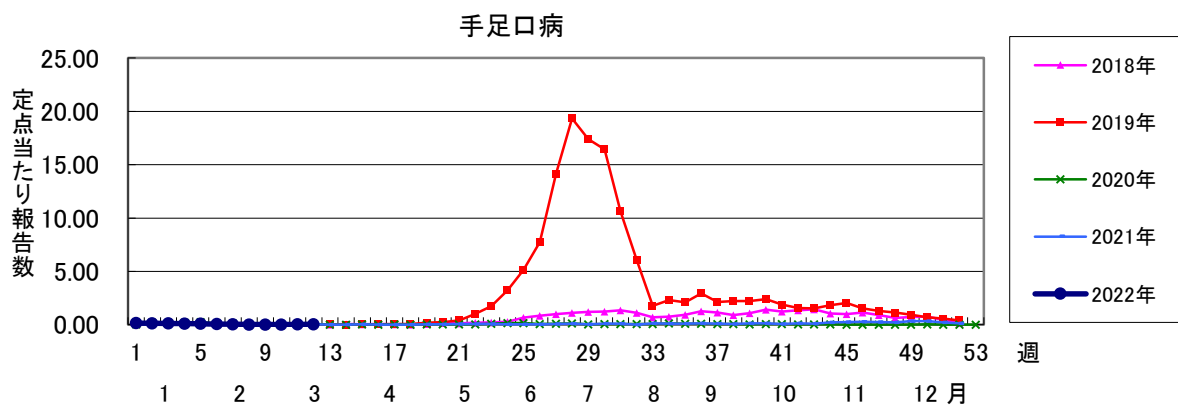
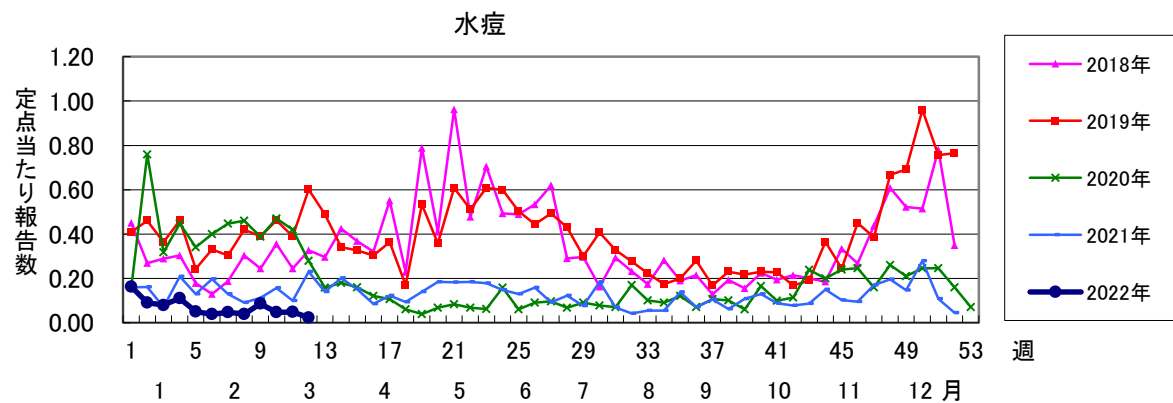
- 1) 国立感染症研究所：IASR Vol.42 No.8 (No.498) August 2021
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-vol42/10595-idx498.html>
- 2) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症等に係る試験検査の実施について
（厚生労働省通知平成 29 年 3 月 28 日健感発 0328 第 4 号）
- 3) 医療機関における院内感染対策について
（厚生労働省通知平成 26 年 12 月 19 日医政地発 1219 第 1 号）
- 4) AMR 臨床リファレンスセンター：標準予防策と感染経路別予防策
<https://amr.ncgm.go.jp/medics/2-5-2-4.html>
- 5) 感染症教育コンソーシアム：中小病院における薬剤耐性菌アウトブレイク対応ガイダンス
https://amr.ncgm.go.jp/pdf/201904_outbreak.pdf

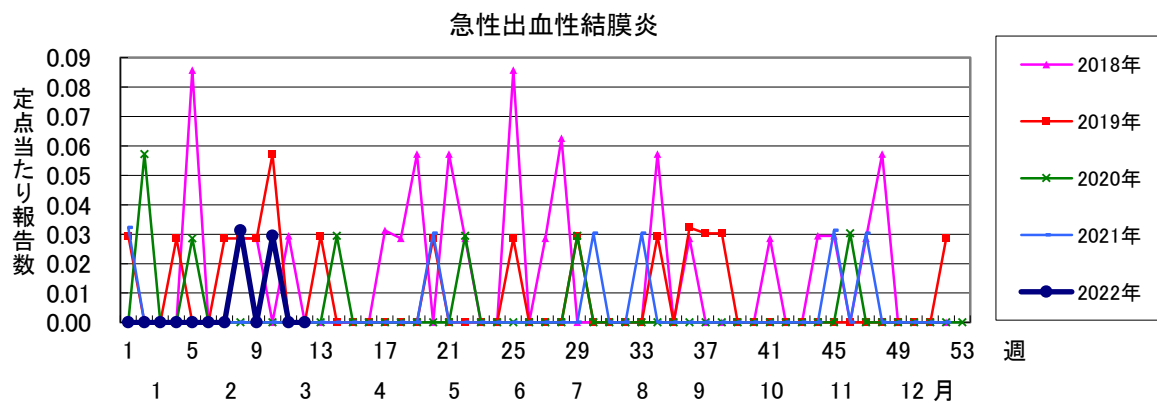
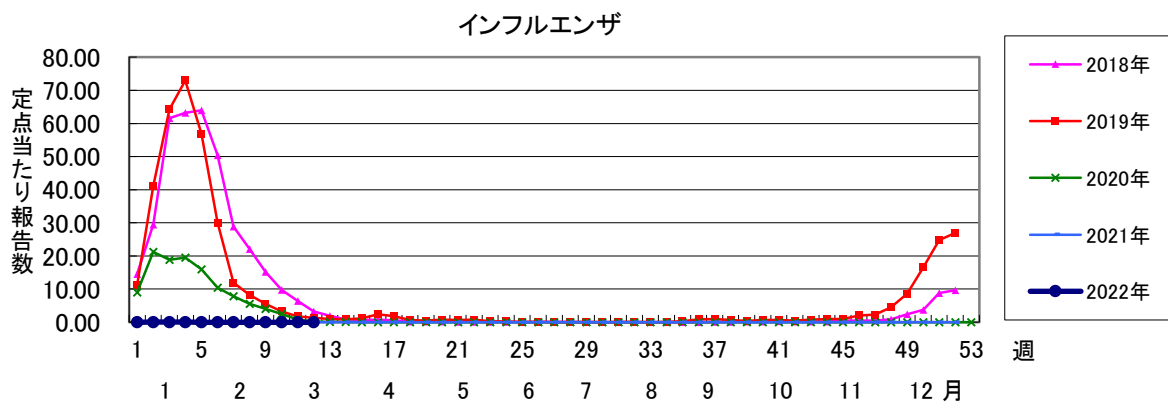
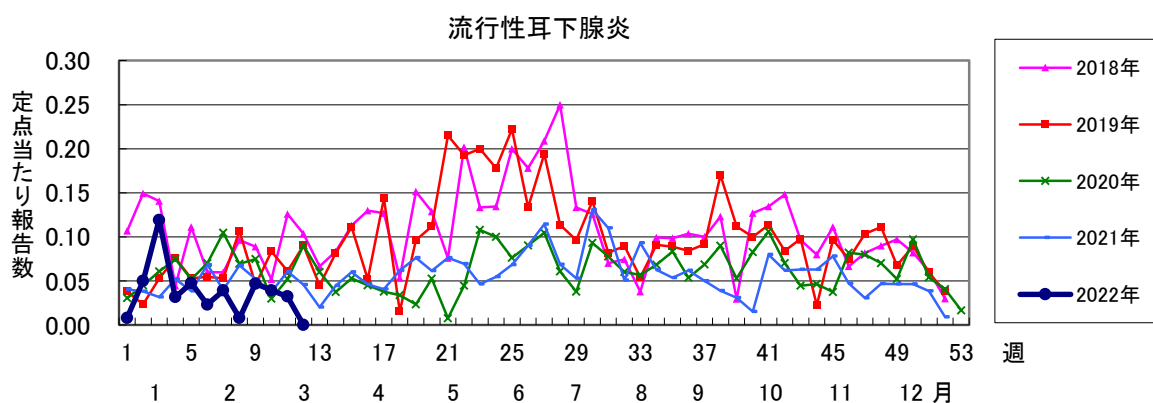
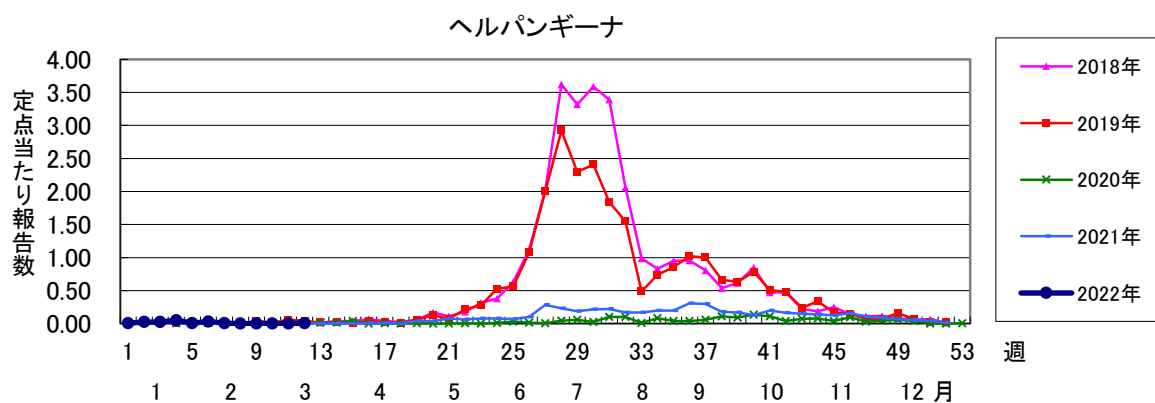
第12週全数報告疾患集計表

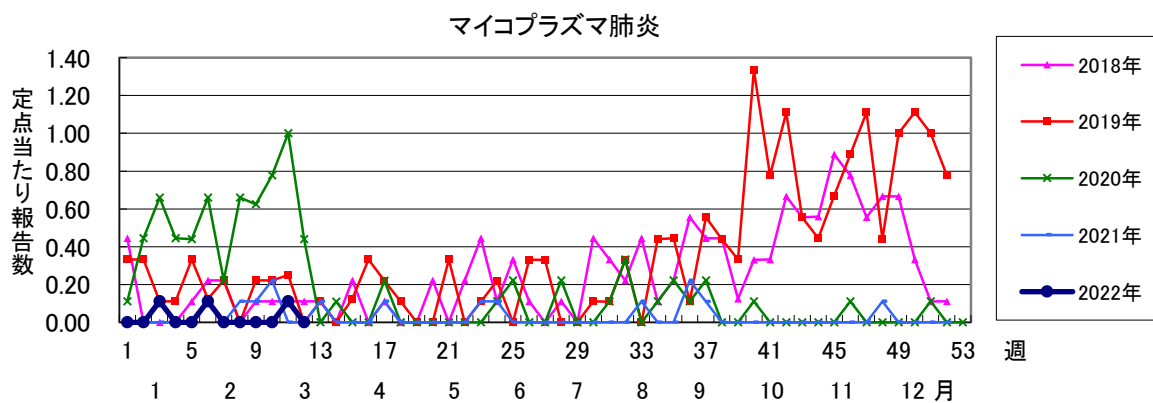
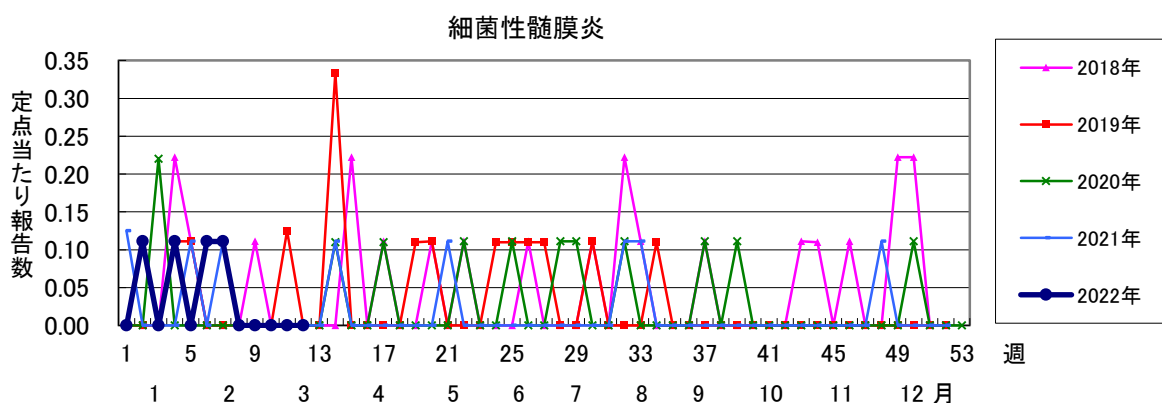
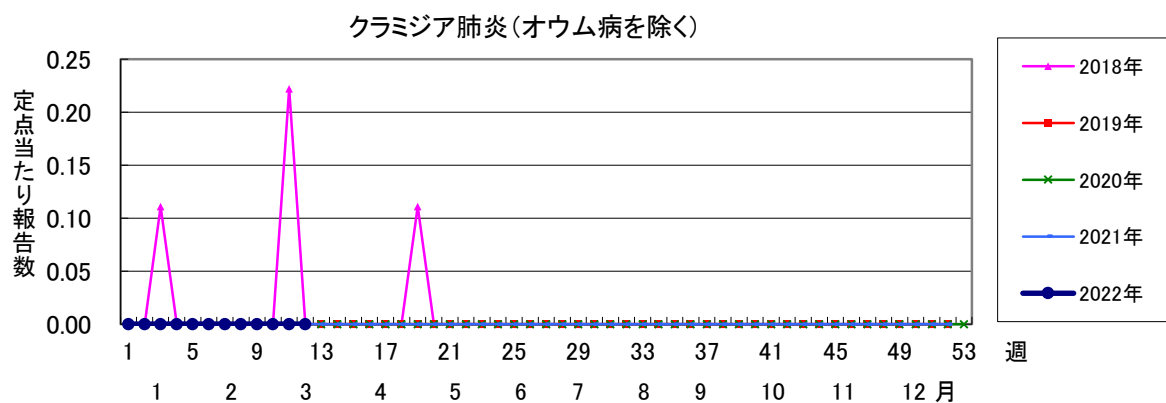
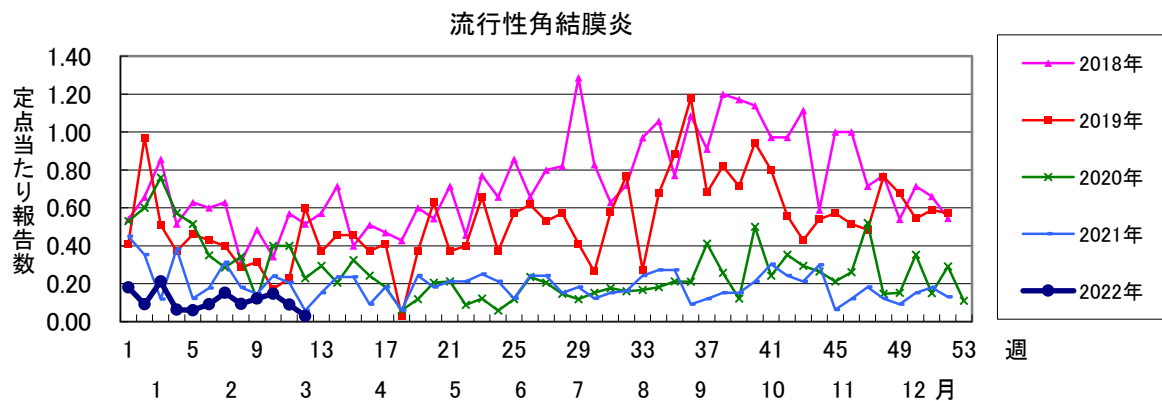
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ベスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	1	1
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	0	12
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	2
結核	9	162	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	9
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	2
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	4
			後天性免疫不全症候群	0	7
			ジアルジア症	0	0
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	1	6
			水痘(入院例)	0	1
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	2	57
			播種性クリプトコックス症	0	2
			破傷風	0	1
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	5
			百日咳	0	3
			風しん	0	0
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	0	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	6			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	1	16			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	1			
エキノコックス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	3			
デング熱	0	0			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計				
新型コロナウイルス感染症*	350,801				

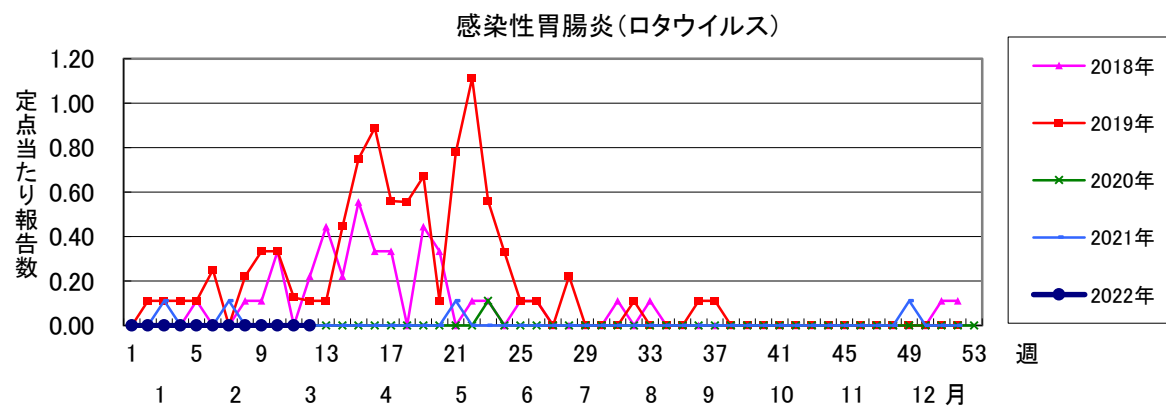
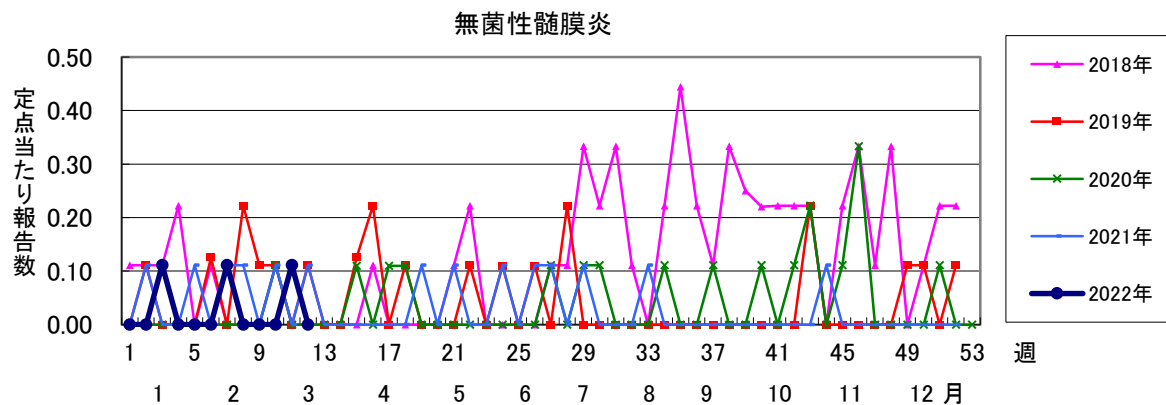
* 千葉県報道発表による(3月29日13時現在)











2022年 第12週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.1		
		野 田	柏 市	松 戸	市 川	船 橋 市	習 志 野	千 葉 市	印 旛	香 取	海 匝	山 武	長 生	夷 隅	安 房	君 津	市 原	合 計	
小児科定点数		4	9	15	9	11	10	18	16	3	3	5	4	3	4	6	7	127	
RSウイルス感染症	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳																		
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20歳以上																		
	合計																		
	咽頭結膜熱	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳																	
		5歳 6歳 7歳	1																1
		8歳 9歳 10～14歳																	
		15～19歳 20歳以上																	
		合計	1																1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳	1																1
		5歳 6歳 7歳	1																2
		8歳 9歳 10～14歳	1																2
		15～19歳 20歳以上	1																1
		合計	1																1
	感染性胃腸炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	2
		2歳 3歳 4歳	1																20
		5歳 6歳 7歳	1																53
		8歳 9歳 10～14歳	1																66
		15～19歳 20歳以上	1																57
		合計	1																31
感染性胃腸炎		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	29
		2歳 3歳 4歳	1																12
		5歳 6歳 7歳	1																15
		8歳 9歳 10～14歳	1																14
		15～19歳 20歳以上	1																9
		合計	1																12
	感染性胃腸炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	3
		2歳 3歳 4歳	1																3
		5歳 6歳 7歳	1																27
		8歳 9歳 10～14歳	1																350
		15～19歳 20歳以上	1																
		合計	1																

2022年 第12週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.2		
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	15	9	11	10	18	16	3	3	5	4	3	4	6	7	127	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳																		
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳 10～14歳																	2	
	15～19歳 20歳以上																	1	
	合計	1																3	
	手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	3																3
		2歳 3歳 4歳	1	1															2
5歳 6歳 7歳																			
8歳 9歳 10～14歳																			
15～19歳 20歳以上																			
合計		4	1															5	
伝染性紅斑		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳																	
	5歳 6歳 7歳	1																1	
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20歳以上																		
	合計	1																1	
	突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	2		1	1		3	3	4	1	1	1		1			5	
		2歳 3歳 4歳	1	2		1	1	1	1								1	1	8
5歳 6歳 7歳		1																1	
8歳 9歳 10～14歳																			
15～19歳 20歳以上																			
合計		4	1	2	1	2	8	4	1	1	1		1			3	29		

2022年 第12週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.3	
		野 田	柏 市	松 戸	市 川	船 橋 市	習 志 野	千 葉 市	印 旛	香 取	海 匝	山 武	長 生	夷 隅	安 房	君 津	市 原	合 計
小児科定点数		4	9	15	9	11	10	18	16	3	3	5	4	3	4	6	7	127
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳	1																1
	8歳																	
9歳																		
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		1																1
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計																		

2022年 第12週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
インフル定点数		7	14	24	15	17	16	28	24	6	6	8	7	5	7	11	11	206
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
	40～49歳																	
	50～59歳																	
	60～69歳																	
	70～79歳																	
	80歳以上																	
	合計																	
眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
	40～49歳																	
	50～59歳																	
	60～69歳																	
	70歳以上																	
	合計																	
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
	40～49歳																	
	50～59歳																	
	60～69歳																	
	70歳以上																	
	合計																	1

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2022年 第12週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。